



石海小学校だより

校訓 「あかるく なかよく かいっぱい」

太子町立石海小学校
NO.7 令和4年11月16日
発行者：校長 久保田 昌之

本物に出会う体験～442年ぶりの天体ショー

秋も深まり校庭の木々や太子の山々が美しい紅葉で色づき始めました。11月8日の全校朝会で、今夜は皆既月食と惑星食を同時に見ることができ、これは安土桃山時代以来で、織田信長も見たかもしれないと話すと驚きの声が上がっていました。

翌日の一斉下校の際に聞くと、ほとんどの児童が皆既月食を観測し、20名ぐらいが天王星も見ることができたと教えてくれました。学校教育においても、本物に出会う体験を大切にしていきたいと思います。



国立天文台撮影映像より

皆既月食の月

天王星

みんなの絆を感じた音楽会



3年ぶりに実施した音楽会。子どもたち、教職員だけでなく、保護者の皆様も、この日をずっと待ち望んでおられたことと思います。美しい歌声とハーモニー、いろいろな楽器で音を重ねた迫力ある合奏等、子どもたちは練習の成果を存分に発揮して、心に残る音楽会となりました。「石海コーラス わすれな草」の皆様の混声4部合唱もすばらしかったです。

子どもたちの健康管理、人数制限や観客の入れ替え等、数々のご負担をおかけしましたが、保護者の皆様のご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

A 高校生と楽しく B “English study”

太子高校3年生「英語授業体験コース」の生徒33名が石海小を訪れ、5年生と英語交流を行いました。いろいろ工夫したクイズやゲーム形式を取り入れて、お兄さん、お姉さんと楽しみながら英語の学習をすることができました。



地球環境について考えた校外学習

4年生は、社会科の清掃工場の学習をより深めるため、「揖龍クリーンセンターエコロ」と「ひょうご環境体験館」へ校外学習に出かけました。



エコロのごみピット

エコロでは、熔融式ごみ処理法や種類別にリサイクルされる様子を見学しました。環境体験館では、映像や展示物を見たり、リサイクル石けんを作ったりしました。校外学習を通して、地球環境を守るために自分たちにできることは何かに気づくことができました。

地域のすばらしさを発見

☆1年生…公園で秋をさがそう

1年生は、太子山公園へ秋をさがしに出かけました。いろいろな形の落ち葉やどんぐりをたくさん拾うことができました。これらを材料にして作品を作り、幼稚園・保育園のお友だちを招いて「いわみっこフェスティバル」を開く予定です。



☆2年生…町たんけん

2年生は、太子町の公共施設のたんけんに出かけました。「丸尾建築あすかホール」では、舞台上立って広さを実感しました。「歴史資料館」では、展示物や聖徳太子の説明を聞き、太子町の歴史を学習しました。「図書館」では、図書館の仕事の説明を聞いた後、読み聞かせをしてもらいました。



歴史資料館の展示物見学

***** 教室の窓 *****

縁(人と人とのめぐり合わせや結びつき)と辞書にあります。先日夕方に、石海小のある先生のもとに他地域で担任した教え子が久しぶりに会いたいと来校してきました。彼も紹介したいと2人でやってきました。その彼がなんと自分が学級担任をしていたころ共に一喜一憂した石海小学校の卒業生だったのです。

短い時間でしたがすごく盛り上がりました。人はいろんなところで繋がります。これからも一つ一つの出会いを大切に過ごしていきたいと思います。

〈文責：教頭 長谷川 大輔〉